

日赤救急員養成講座

学科・専攻： 関西福祉科学大学
健康科学科

担当教員： 健康科学科全教員

連携先： 柏原市役所 福祉総務課
日本赤十字社大阪府支部

プログラム内容

日赤救急員養成講座として基礎講習と救急員養成講習を3日間にわたって行い、傷病者の観察の仕方および一次救命処置(心肺蘇生、AEDを用いた除細動、気道異物除去)等救急法の基礎、急病の手当、けがの手当(止血、包帯、固定)、搬送および救護を学びます。

救急員養成講習の検定合格者に「赤十字救急法救急員(赤十字ファーストエイドプロバイダー)認定証」を交付します

成果・考察

春と秋の2回、講習会を実施しています。令和5年度も2回実施しています。日赤より派遣された指導員により講習プログラムが実施されます。今年度は春に23人(うち柏原市民1名)、秋に28人(うち柏原市民1名)と講習参加者の多くは本学学生ですが、柏原市民にも継続的に参加していただき、「赤十字救急法救急員(赤十字ファーストエイドプロバイダー)認定証」を受けられています。

学生と柏原市民が協働して講習を受けることにより地域に根付く大学として関西福祉科学大学に市民からより親しみを持ってもらえることが期待されます。また、近年、災害等の多い日本において、柏原市で災害が起こったときに学生たちが一次救命の技能を用いることで市民の命を救うことができるようになると公衆衛生レベルや保健レベルの向上を期待することができます。



関西福祉科学大学
健康科学科
森口 由佳子 教授

日赤救急員養成講座は、全学の学生や地域の皆様が参加できる講座で、救急の知識や基本技術を身に付けることができます。

健康科学科では、幼稚園、小・中・高等学校等の保健室で子どもや教職員の健康管理や健康相談等を行う養護教諭を養成していますが、本講座で学ぶ救急処置は、将来、養護教諭になった際、学校現場における必須の知識や技術であることから、学生はその知識や技術向上のためにいつも熱心に参加しています。

前年度も学生や地域の皆様は、大学の講義室や多目的室で専門の指導者による丁寧で分かりやすい講義や技術指導を受け、資格取得をされました。今年度もぜひ皆様にご参加いただけましたらうれしく思います。

関西福祉科学大学
健康科学科 3年生
K.H (2024年.3月現在)

日赤救急員養成講座の3日間はとても有意義なものになりました。最初全く知識も技術もなかった私は、無事に資格を取得することができたのかと不安でしたが、日赤の指導員の方々がとても親身になって丁寧に指導して下さい、誰一人遅れが出ないよう全員が理解し技術を身につけられるまで、隣で寄り添いサポートして下さいました。そのため、無事、合格して資格を取得することができました。

私の目指す養護教諭では、学校現場において救命救急処置の知識が求められます。もちろん学校内だけでなく普段の生活の中でも、命の危機にある状況ではできるだけ早く適切な一次救命措置を行うことで、その人を救命する手助けができると思っています。

取得した資格は5年間有効ですが、私は今後もこの日赤救急員養成講座に是非、参加して資格を更新したいと思っています。今年度も是非たくさんの方々に参加いただけましたら嬉しく思います。